

CONSOLIDATED FINANCIAL RESULTS

2025年3月期 第2四半期 決算説明会

三菱電機株式会社
2024/10/31



目次

1. 今回のポイント	P2
2. 24年度 第2四半期 実績	P4
3. 24年度 業績見通し	P19
4. 補足情報	P21
4-1.部門別売上高・営業損益	P22
4-2.部門別売上高・営業損益（業績見通し）	P24
4-3.量産系事業の受注推移	P25

1 今回のポイント

今回のポイント

- 24年度1H^(*1)は、売上高 2兆6,435億円(前年同期比 +1,051億円)、営業利益 1,766億円(前年同期比 +408億円)
 - 為替円安影響に加え、インフラやライフの増などにより売上高、営業利益ともに1Hとして過去最高を更新。
- 24年度の業績見通しは、売上高 5兆3,900億円、営業利益 4,000億円(前回見通しを変更しない)
 - 調達コスト上昇影響などを踏まえた価格改善の取組みなど、業績確保に向けた取組みを着実に実施していく。
- 中間配当金は20円/株で決定、期末配当金は30円/株の予想(年間配当金は50円/株の予想)
 - 配当については、株主資本水準に応じた適切な利益還元と継続的な成長投資を実現していくための財務健全性維持の観点から、調整後DOE^(*2) 3%程度を目安に実施していく。
 - 成長投資にあたっては、営業キャッシュ・フローを源泉とした自己資金の活用を図りつつ、必要に応じて一定の財務規律の範囲内で機動的に資金調達を行っていく。なお、レバレッジ活用の目安はD/Eレシオ^(*3)0.3倍程度とする。

(*1) 1H：上期(4-9月)

(*2) 調整後DOE (Dividend On Equity ratio)：調整後株主資本配当率 <支払配当 ÷ 株主資本(除く、その他の包括利益(△損失)累計額)>

(*3) D/Eレシオ (Debt to Equity ratio)：負債資本倍率 <社債、借入金及びリース負債残高 ÷ 株主資本> なお、24年度2Q末では0.1倍。

2

24年度 第2四半期 実績

連結決算概況（1H）

単位:億円	23年度1H	24年度1H	前年同期比	
売上高	25,384	26,435	+1,051	104%
営業利益	1,358	1,766	+408	130%
営業利益率	5.4%	6.7%	+1.3pt	-
税引前当期純利益	1,597	1,767	+169	111%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,202	1,186	△15	99%
	米ドル ユーロ 人民元	143円 155円 19.9円	152円 166円 21.2円	

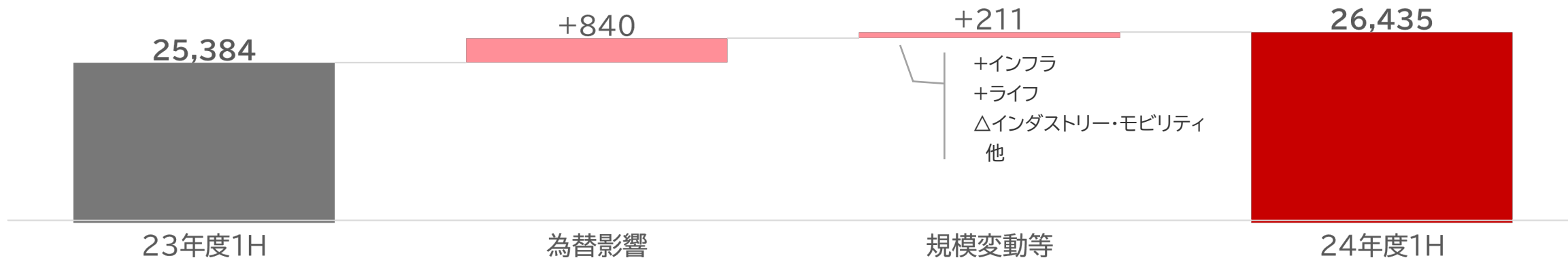
連結決算概況（2Q）

単位:億円	23年度2Q	24年度2Q	前年同期比	
売上高	13,181	13,571	+389	103%
営業利益	748	1,180	+431	158%
営業利益率	5.7%	8.7%	+3.0pt	-
税引前当期純利益	829	1,006	+177	121%
親会社株主に帰属する当期純利益	623	695	+71	111%

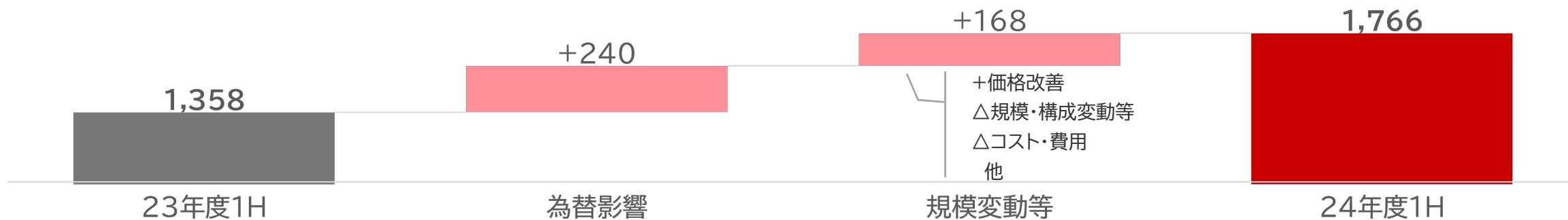
売上高・営業利益の変動内訳（1H）

単位：億円

売上高



営業利益



連結損益計算書（1H）

単位:億円	23年度1H		24年度1H		前年同期比
売上高	25,384	100.0%	26,435	100.0%	+1,051
売上原価	18,014	71.0%	18,328	69.3%	+314
販売費及び一般管理費	5,999	23.6%	6,352	24.0%	+353
その他の損益（△損失）	△ 12	△0.0%	12	0.0%	+24
営業利益	1,358	5.4%	1,766	6.7%	+408
金融収益・費用（△費用）	96	0.4%	△ 142	△0.6%	△239
持分法による投資利益	143	0.5%	143	0.6%	+0
税引前当期純利益	1,597	6.3%	1,767	6.7%	+169
法人所得税費用	315	1.2%	446	1.7%	+131
当期純利益	1,282	5.1%	1,320	5.0%	+37
親会社株主に帰属する当期純利益	1,202	4.7%	1,186	4.5%	△15

連結損益計算書（2Q）

単位:億円	23年度2Q		24年度2Q		前年同期比
売上高	13,181	100.0%	13,571	100.0%	+389
売上原価	9,341	70.9%	9,192	67.7%	△149
販売費及び一般管理費	3,094	23.5%	3,192	23.5%	+97
その他の損益（△損失）	2	0.1%	△ 6	△0.1%	△8
営業利益	748	5.7%	1,180	8.7%	+431
金融収益・費用（△費用）	10	0.1%	△ 261	△1.9%	△271
持分法による投資利益	70	0.5%	87	0.6%	+17
税引前当期純利益	829	6.3%	1,006	7.4%	+177
法人所得税費用	161	1.2%	229	1.7%	+67
当期純利益	667	5.1%	776	5.7%	+109
親会社株主に帰属する当期純利益	623	4.7%	695	5.1%	+71

連結財政状態計算書

単位:億円	23年度末	24年度2Q末	前年度末比
資産 計	61,673	60,928	△745
現金及び現金同等物	7,653	7,545	△108
売上債権・契約資産	14,085	12,390	△1,695
棚卸資産	12,534	12,614	+79
有形固定資産	9,626	9,581	△44
負債 計	23,009	22,128	△880
社債・借入金(リース負債除く)	2,412	2,348	△64
借入金比率	3.9%	3.9%	0.0pt
資本 計	38,664	38,799	+135
親会社株主に帰属する持分	37,393	37,537	+144
親会社株主帰属持分比率	60.6%	61.6%	+1.0pt

- 資産は、前年度末比△745億円減少。うち、売上債権・契約資産は、前年度の売上計上案件の回収に伴い前年度末比△1,695億円減少。
- 資本は、前年度末比+135億円増加。うち、親会社株主に帰属する持分は、株主への配当△627億円による減少はあるも、当期純利益+1,186億円の増加等により、前年度末比+144億円増加。

連結キャッシュ・フロー計算書（1H）

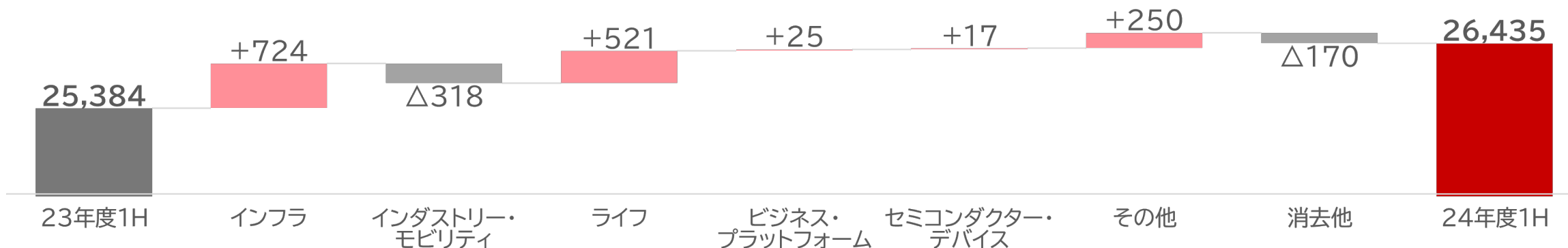
単位:億円	23年度1H	24年度1H	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,818	2,714	+895
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 833	△ 1,185	△351
フリー・キャッシュ・フロー	985	1,529	+544
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,133	△ 1,521	△388
現金及び現金同等物の期末残高	6,609	7,545	+935

- 営業キャッシュ・フローは、買入債務の支払減少+510億円、棚卸資産の投入減少+224億円を主因に前年同期比+895億円の収入増加。
- 投資キャッシュ・フローは、関係会社株式取得などに伴う有価証券等の取得の増加△125億円、有形固定資産の取得の増加△124億円を主因に前年同期比△351億円の支出増加。

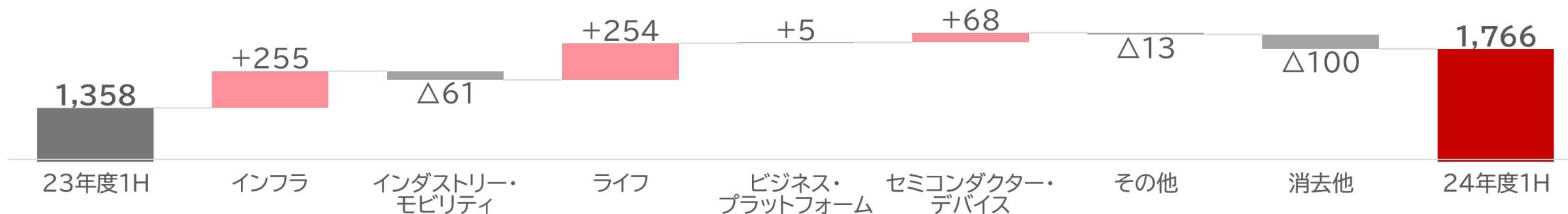
売上高・営業利益のセグメント別増減（1H）

単位：億円

売上高



営業利益



(注)24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

セグメント別実績（1H）：インフラ

単位：億円

インフラ	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)	売上高		営業利益	
	4,987(+724)	170(+255)	3.4%(+5.4pt)	932	1,714	△37	7
				1,020	1,814	△58	6
				2Q	1H	2Q	1H
				23年度	24年度	23年度	24年度
社会システム	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)	<ul style="list-style-type: none"> 事業環境は、国内外の公共分野における設備投資が堅調に推移した。 受注高は国内の公共事業や海外の交通事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は海外向けUPS(*)事業や交通事業の増加などにより前年同期を上回った。 営業利益は、売上高の増加や売上案件の変動などにより前年同期比改善。 			
	1,814(+100)	6(+65)	0.4%(+3.8pt)	838	1,532	7	17
				975	1,813	72	109
				2Q	1H	2Q	1H
				23年度	24年度	23年度	24年度
電力システム	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)	<ul style="list-style-type: none"> 事業環境は、再生可能エネルギーの拡大に伴う電力安定化の需要などが国内外で堅調に推移した。 受注高は国内外の電力流通事業の大口案件の減少や、一部事業移管による発電事業の減少などにより前年同期を下回ったが、売上高は国内外の電力流通事業の増加などにより前年同期を上回った。 営業利益は、売上高の増加などにより前年同期比増益。 			
	1,813(+280)	109(+92)	6.0%(+4.9pt)	605	1,015	△6	54
				818	1,359	△43	54
				2Q	1H	2Q	1H
				23年度	24年度	23年度	24年度
防衛・宇宙システム	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)	<ul style="list-style-type: none"> 事業環境は、政府関連予算の増加などにより防衛・宇宙分野における需要が堅調に推移した。 受注高は防衛システム事業の大口案件の減少などにより前年同期を下回ったが、通期では前年度比増加を見込む。売上高は防衛システム事業の大口案件の増加などにより前年同期を上回った。 営業利益は、売上高の増加などにより前年同期比改善。 			
	1,359(+344)	54(+97)	4.0%(+8.3pt)				

(*) UPS: Uninterruptible Power Supply / 無停電電源装置

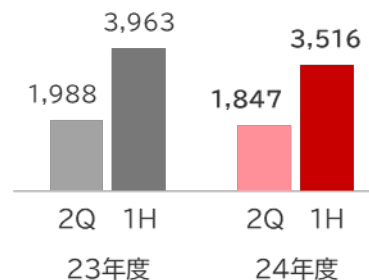
(注) 24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

セグメント別実績（1H）：インダストリー・モビリティ

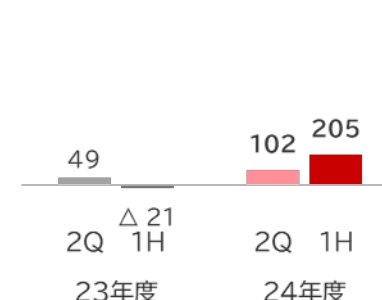
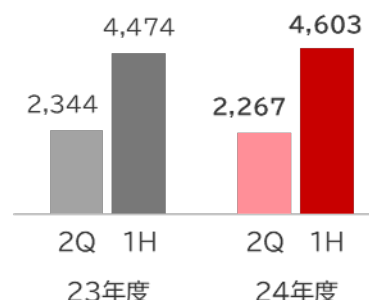
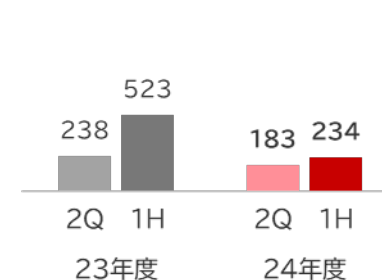
単位：億円

インダストリー・モビリティ	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)
	8,119(Δ318)	440(Δ61)	5.4%(Δ0.6pt)
FAシステム	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)
	3,516(Δ446)	234(Δ288)	6.7%(Δ6.5pt)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業環境は、リチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野での需要停滞が継続したが、中国におけるスマートフォン、工作機械関連の需要が増加した。 ● 受注高はスマートフォン関連の設備投資や工作機械関連需要の増加などにより前年同期を上回ったが、売上高は脱炭素関連分野の需要の減少などにより前年同期を下回った。 ● 営業利益は、売上高の減少などにより前年同期比減益。 		
自動車機器	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)
	4,603(+128)	205(+227)	4.5%(+5.0pt)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業環境は、国内を除くほぼすべての地域で新車販売台数が前年同期並みとなった。 ● 円安の影響や価格改善の効果に加え、モーター・インバーターなどの電動化関連製品の増加などにより売上高は前年同期を上回った。 ● 営業利益は、売上高の増加や価格・コスト改善の効果などにより前年同期比改善。 		

売上高



営業利益

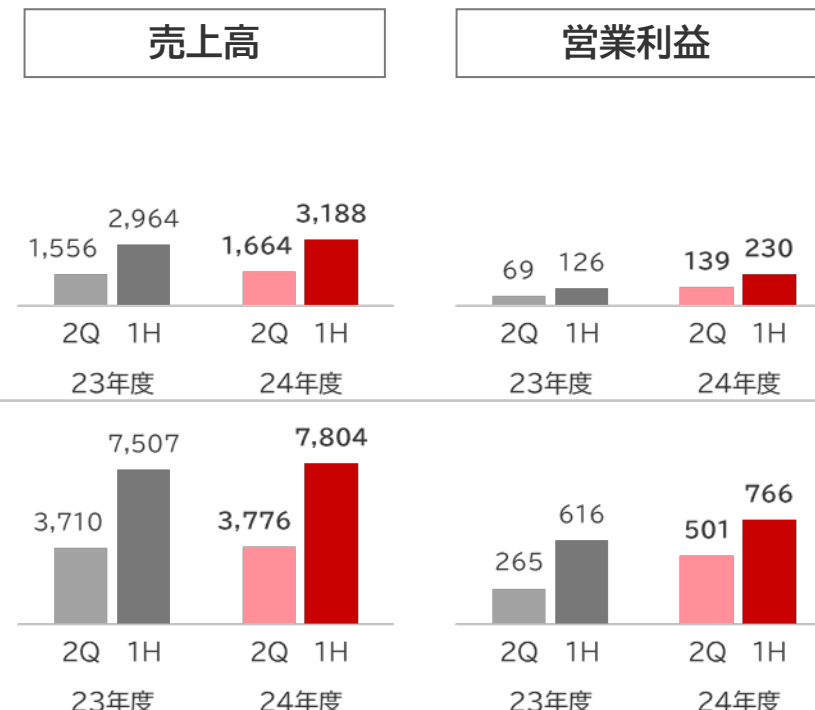


(注) 24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

セグメント別実績（1H）：ライフ

単位：億円

ライフ	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)
	10,993(+521)	997(+254)	9.1%(+2.0pt)
ビルシステム	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)
	3,188(+224)	230(+104)	7.2%(+2.9pt)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業環境は、需要回復の動きが国内外で継続した。 ● 受注高は国内のリニューアル事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響や、国内・アジア・北米向けの増加などにより前年同期を上回った。 ● 営業利益は、売上高の増加などにより前年同期比増益。 		
空調・家電	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)
	7,804(+296)	766(+150)	9.8%(+1.6pt)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業環境は、欧州では空調機器の需要停滞が継続したが、北米・アジア(除く中国)を中心に空調機器の需要が堅調に推移した。 ● 円安の影響や価格改善の効果に加え、北米・アジア(除く中国)向け空調機器の増加などにより、売上高は前年同期を上回った。 ● 営業利益は、売上高の増加や価格改善の効果などにより前年同期比増益。 		



(注) 24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

セグメント別実績（1H）：ビジネス・プラットフォーム/セミコンダクター・デバイス

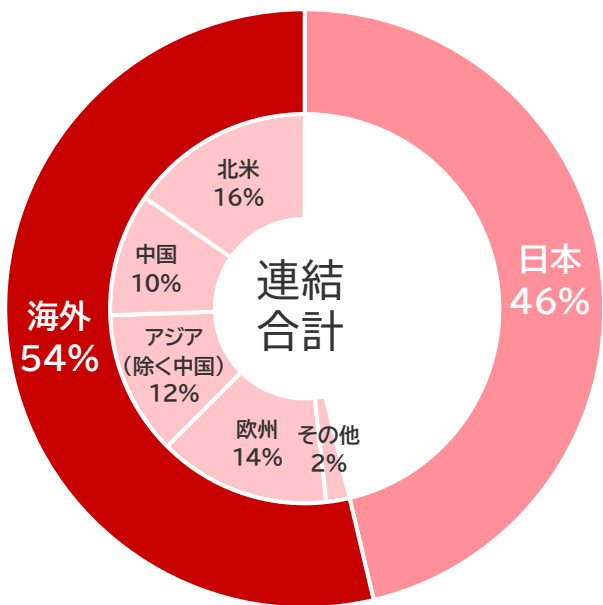
単位：億円

	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)	売上高		営業利益	
ビジネス・プラットフォーム	683(+25)	42(+5)	6.2%(+0.6pt)				
	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業環境は、レガシーシステムの更新やデジタルトランスフォーメーション導入関連の需要が堅調に推移した。 ● ITインフラサービス事業、システムインテグレーション事業の増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回った。 ● 営業利益は、売上高の増加などにより前年同期比増益。 						
セミコンダクター・デバイス	1,462(+17)	233(+68)	16.0%(+4.5pt)				
	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業環境は、パワー半導体の需要が停滞したが、通信用光デバイスの需要が堅調に推移した。 ● 受注高は電鉄・電力向けパワー半導体の大口案件の減少などにより前年同期を下回り、売上高は前年同期並みとなった。 ● 営業利益は、売上構成の変動などにより前年同期比増益。 						

(注) 24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

向先地域別売上高（1H）

24年度1H



FAシステム

年度	北米	中国	アジア(除く中国)	欧州	日本
23年度 1H	6%	22%	20%	6%	45%
24年度 1H	6%	26%	19%	6%	42%

空調・家電

年度	北米	中国	アジア(除く中国)	欧州	その他	日本
23年度 1H	15%	8%	12%	31%	3%	32%
24年度 1H	18%	7%	13%	28%	4%	31%

単位:億円	23年度 1H	24年度 1H	前年同期比	
日本	11,711	12,239	+527	105%
海外	13,672	14,196	+523	104%
北米	3,468	4,053	+585	117%
中国	2,762	2,696	△66	98%
アジア(除く中国)	3,234	3,162	△72	98%
欧州	3,803	3,772	△30	99%
その他	403	510	+107	127%
連結合計	25,384	26,435	+1,051	104%

1株当たり配当金

	23年度	24年度	前年同期比
中間配当金	20円	20円	-
期末配当金	30円	30円(予想)	-
年間配当金	50円	50円(予想)	-

3

24年度 業績見通し

24年度 業績見通し

単位:億円	23年度	24年度 前回見通し ^(*1)	24年度 見通し	前年度比	前回見通し比	変動内訳 (前回見通し比)
売上高	52,579	53,900	53,900	103%	—	・為替影響 +30 ・規模変動等 Δ30
営業利益	3,285	4,000	4,000	122%	—	・為替影響 +10 ・規模・構成変動等 Δ10
営業利益率	6.2%	7.4%	7.4%	+1.2pt	—	
税引前当期純利益	3,658	4,300	4,300	118%	—	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,849	3,150	3,150	111%	—	
	23年度	24年度 前回見通し ^(*1)	24年度 3Q以降	想定 為替感応度 ^(*2) (年間)		
				売上高	営業利益	
	米ドル	145円	150円	150円	約50億円	売上高の約1/4
為替レート	ユーロ	158円	160円	160円	約40億円	売上高の約1/3
	人民元	20.2円	20.5円	20.5円	約25億円	売上高の約1/3

(*1)前回：2024年7月31日

(*2)1円変動(人民元は0.1円)による影響

4

補足情報

部門別売上高・営業損益（1H）

単位:億円	23年度1H			24年度1H			前年同期比		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
インフラ	4,262	△ 84	△2.0%	4,987	170	3.4%	+724	+255	+5.4pt
社会システム	1,714	△ 58	△3.4%	1,814	6	0.4%	+100	+65	+3.8pt
電力システム	1,532	17	1.1%	1,813	109	6.0%	+280	+92	+4.9pt
防衛・宇宙システム	1,015	△ 43	△4.3%	1,359	54	4.0%	+344	+97	+8.3pt
インダストリー・モビリティ	8,437	502	6.0%	8,119	440	5.4%	△318	△61	△0.6pt
FAシステム	3,963	523	13.2%	3,516	234	6.7%	△446	△288	△6.5pt
自動車機器	4,474	△ 21	△0.5%	4,603	205	4.5%	+128	+227	+5.0pt
ライフ	10,471	742	7.1%	10,993	997	9.1%	+521	+254	+2.0pt
ビルシステム	2,964	126	4.3%	3,188	230	7.2%	+224	+104	+2.9pt
空調・家電	7,507	616	8.2%	7,804	766	9.8%	+296	+150	+1.6pt
ビジネス・プラットフォーム	658	36	5.6%	683	42	6.2%	+25	+5	+0.6pt
セミコンダクター・デバイス	1,444	165	11.5%	1,462	233	16.0%	+17	+68	+4.5pt
その他	4,086	127	3.1%	4,336	114	2.6%	+250	△13	△0.5pt
消去又は全社	△ 3,977	△ 131	-	△ 4,147	△ 232	-	△170	△100	-
連結合計	25,384	1,358	5.4%	26,435	1,766	6.7%	+1,051	+408	+1.3pt

(注)24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

部門別売上高・営業損益（2Q）

単位:億円	23年度2Q			24年度2Q			前年同期比		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
インフラ	2,377	△ 36	△1.5%	2,814	133	4.7%	+436	+169	+6.2pt
社会システム	932	△ 37	△4.0%	1,020	7	0.7%	+88	+44	+4.7pt
電力システム	838	7	0.9%	975	72	7.4%	+136	+64	+6.5pt
防衛・宇宙システム	605	△ 6	△1.1%	818	54	6.6%	+212	+60	+7.7pt
インダストリー・モビリティ	4,332	287	6.6%	4,115	286	7.0%	△217	△1	+0.4pt
FAシステム	1,988	238	12.0%	1,847	183	9.9%	△140	△54	△2.1pt
自動車機器	2,344	49	2.1%	2,267	102	4.5%	△76	+53	+2.4pt
ライフ	5,266	335	6.4%	5,440	640	11.8%	+173	+304	+5.4pt
ビルシステム	1,556	69	4.5%	1,664	139	8.4%	+108	+69	+3.9pt
空調・家電	3,710	265	7.2%	3,776	501	13.3%	+65	+235	+6.1pt
ビジネス・プラットフォーム	372	26	7.2%	392	26	6.8%	+20	+0	△0.4pt
-semiconductor・デバイス	762	98	13.0%	716	118	16.5%	△45	+19	+3.5pt
その他	2,100	88	4.2%	2,309	83	3.6%	+209	△5	△0.6pt
消去又は全社	△ 2,029	△ 52	-	△ 2,217	△ 108	-	△187	△55	-
連結合計	13,181	748	5.7%	13,571	1,180	8.7%	+389	+431	+3.0pt

(注)24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

部門別売上高・営業損益（業績見通し）

単位:億円	23年度			24年度前回見通し(*)			24年度見通し			前年度比			前回見通し比		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
インフラ	10,366	311	3.0%	11,200	520	4.6%	11,500	580	5.0%	+1,133	+268	+2.0pt	+300	+60	+0.4pt
社会システム	4,313	119	2.8%	4,500	230	5.1%	4,500	230	5.1%	+186	+110	+2.3pt	-	-	-
電力システム	3,462	182	5.3%	3,400	190	5.6%	3,600	240	6.7%	+137	+57	+1.4pt	+200	+50	+1.1pt
防衛・宇宙システム	2,589	10	0.4%	3,300	100	3.0%	3,400	110	3.2%	+810	+99	+2.8pt	+100	+10	+0.2pt
インダストリー・モビリティ	17,106	1,188	6.9%	16,700	1,190	7.1%	16,500	1,130	6.8%	△606	△58	△0.1pt	△200	△60	△0.3pt
FAシステム	7,664	879	11.5%	7,300	880	12.1%	7,100	700	9.9%	△564	△179	△1.6pt	△200	△180	△2.2pt
自動車機器	9,441	309	3.3%	9,400	310	3.3%	9,400	430	4.6%	△41	+120	+1.3pt	-	+120	+1.3pt
ライフ	20,522	1,157	5.6%	21,600	1,700	7.9%	21,600	1,700	7.9%	+1,077	+542	+2.3pt	-	-	-
ビルシステム	6,255	323	5.2%	6,400	510	8.0%	6,400	510	8.0%	+144	+186	+2.8pt	-	-	-
空調・家電	14,267	833	5.8%	15,200	1,190	7.8%	15,200	1,190	7.8%	+932	+356	+2.0pt	-	-	-
ビジネス・プラットフォーム	1,420	77	5.4%	1,500	100	6.7%	1,500	100	6.7%	+79	+22	+1.3pt	-	-	-
セミコンダクター・デバイス	2,898	298	10.3%	3,000	360	12.0%	3,000	360	12.0%	+101	+61	+1.7pt	-	-	-
その他	8,435	299	3.6%	8,100	530	6.5%	8,000	530	6.6%	△435	+230	+3.0pt	△100	-	+0.1pt
消去又は全社	△ 8,170	△ 47	-	△ 8,200	△ 400	-	△ 8,200	△ 400	-	△ 29	△ 352	-	-	-	-
連結合計	52,579	3,285	6.2%	53,900	4,000	7.4%	53,900	4,000	7.4%	+1,320	+714	+1.2pt	-	-	-

(*)前回：2024年7月31日

(注)24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報及び24年度前回見通しについても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

量産系事業の受注推移

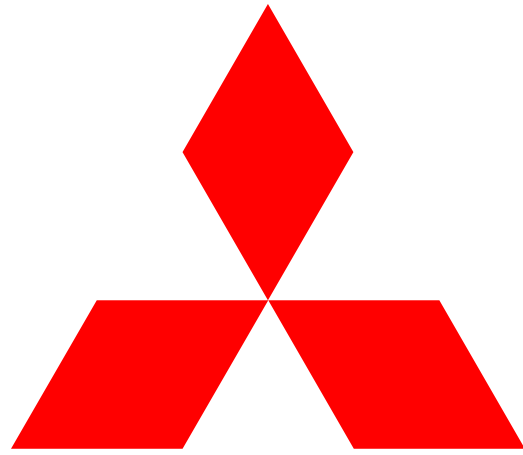
		23年度				24年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
FAシステム	YoY (前年同期比)	△43%	△35%	△28%	△19%	+8%	+15%
	QoQ (前四半期比)	△21%	△1%	△13%	+18%	+7%	+5%
セミコンダクター・デバイス	YoY (前年同期比)	△10%	+48%	△3%	+21%	△13%	△24%
	QoQ (前四半期比)	+17%	+14%	△35%	+39%	△16%	△1%

(注)量産系事業のうち自動車機器事業、空調・家電事業については、受注生産形態をとらない製品が多く、受注推移を示していません。

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあります。

なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 資金調達環境
- ⑤ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 訴訟その他の法的手続き
- ⑧ 製品やサービスの品質・欠陥や瑕疵等に関する問題
- ⑨ 地球環境(気候関連対応等)等に関連する法規・規制や問題
- ⑩ 人権に関連する法規・規制や問題
- ⑪ 急激な技術革新や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑫ 事業構造改革
- ⑬ 情報セキュリティ
- ⑭ 地震・津波・台風・火山噴火・火災等の大規模災害
- ⑮ 地政学的リスクの高まり、戦争・紛争・テロ等による社会・経済・政治的混乱
- ⑯ 感染症の流行等による社会・経済・政治的混乱
- ⑰ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項



**MITSUBISHI
ELECTRIC**

Changes for the Better